



- ・火災、感電、ケガなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全にご使用いただくために」「ソケットスクレーパ 65N 使用上のご注意」の項目を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全にご使用いただくために」の項目すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ・この取扱説明書に記載されていること以外の取扱いをしないでください。

## 目次

安全にご使用いただくために	1
ソケットスクレーパ 65N 使用上のご注意	1
各部の名称・標準仕様・用途	2
使用方法	3
修理をご依頼のときは	5

### **▲ 警告** **▲ 注意** の意味について

この取扱説明書では、注意事項を **▲ 警告** と **▲ 注意** に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

**▲ 警告** : 誤った取扱いをした時に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

**▲ 注意** : 誤った取扱いをした時に、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および、物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

なお、「**▲ 注意**」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要は内容を記載しているので必ず守ってください。

- ・この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、速やかに弊社の代理店・販売店にご注文ください。
- ・品質、性能向上あるいは安全上、予告なく使用部品や仕様の変更を行う場合があります。その際には本書の内容および写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## 安全にご使用いただくために

### 警告

- ・取扱説明書をよくお読みいただき、正しい取扱いで安全に作業してください。
  - ・取扱い知識の不十分な人には使わせないでください。
- ・作業場所の整理整頓を心がけ、安全な作業環境の保全に務めてください。
- ・作業関係者以外は作業場所へ近づけないでください。
  - ・作業者以外、本体に触れたり、操作させたりしないでください。
- ・作業をするときは防護服（ヘルメット、保護靴等）を着用し、適切な作業服で作業をしてください。
  - ・だぶだぶの衣服やそで口の開いた服、ネクタイ、網手袋、ネックレスなどの装身具は着用しないでください。
  - ・屋外での作業の場合、ゴム手袋と滑り止めのついた履き物の使用をお勧めします。滑りやすい手袋や履き物は事故の原因になります。
  - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
- ・注意を怠らず作業してください。
  - ・常に足元の安定した体勢を保ち、作業してください。
  - ・取扱い方法や周囲の状況などに注意して、慎重に作業してください。注意を怠ると、事故やケガの原因になります。
  - ・体調不良の時、お酒を飲んだ後、病気や薬物の影響など、作業に支障をきたすような状態で使用しないでください。
- ・機械各部の点検を行い、ねじ類のゆるみや異常箇所がないことを確認してください。
  - ・使用する前に、装置の外観や部品などに損傷がないか点検をし、また正常に作動するか所定の機能を発揮するかなどを確認してください。
  - ・可動部分の締め付け状態、部品の破損、取付け状態など異常がないか点検してください。
- ・幼児等が触れると危険です。保管方法、保管場所には十分注意してください。
- ・修理は、お買い求めの販売店または当社の営業所に依頼してください。
  - ・破損した部品などの交換や修理は、本書の記載内容に従ってください。また、本書に記載されていない場合は、お買い求めの販売店または当社の営業所に修理を依頼してください。

## ソケットスクレーパ 65N 使用上のご注意

### 警告

- ・本書を読んで十分に理解した上でお使いください。
- ・指定用途以外には使用しないでください。また、安全に効率よく作業するため工具の仕様に合った作業をしてください。
- ・作業前に各部の点検を行い、ねじ類のゆるみや異常箇所がないか確認してください。
- ・本工具の刃は、大変鋭利になっています。ケガをする恐れがありますので、直接手や指で触れないように注意してください。
- ・スクレーパ作業時および刃物の交換の際には、必ず保護手袋を着用してください。
- ・指定の付属品を使用してください。  
取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の付属品以外のものは使用しないでください。事故やケガの原因になります。

# 各部の名称・標準仕様・用途

## ■各部の名称

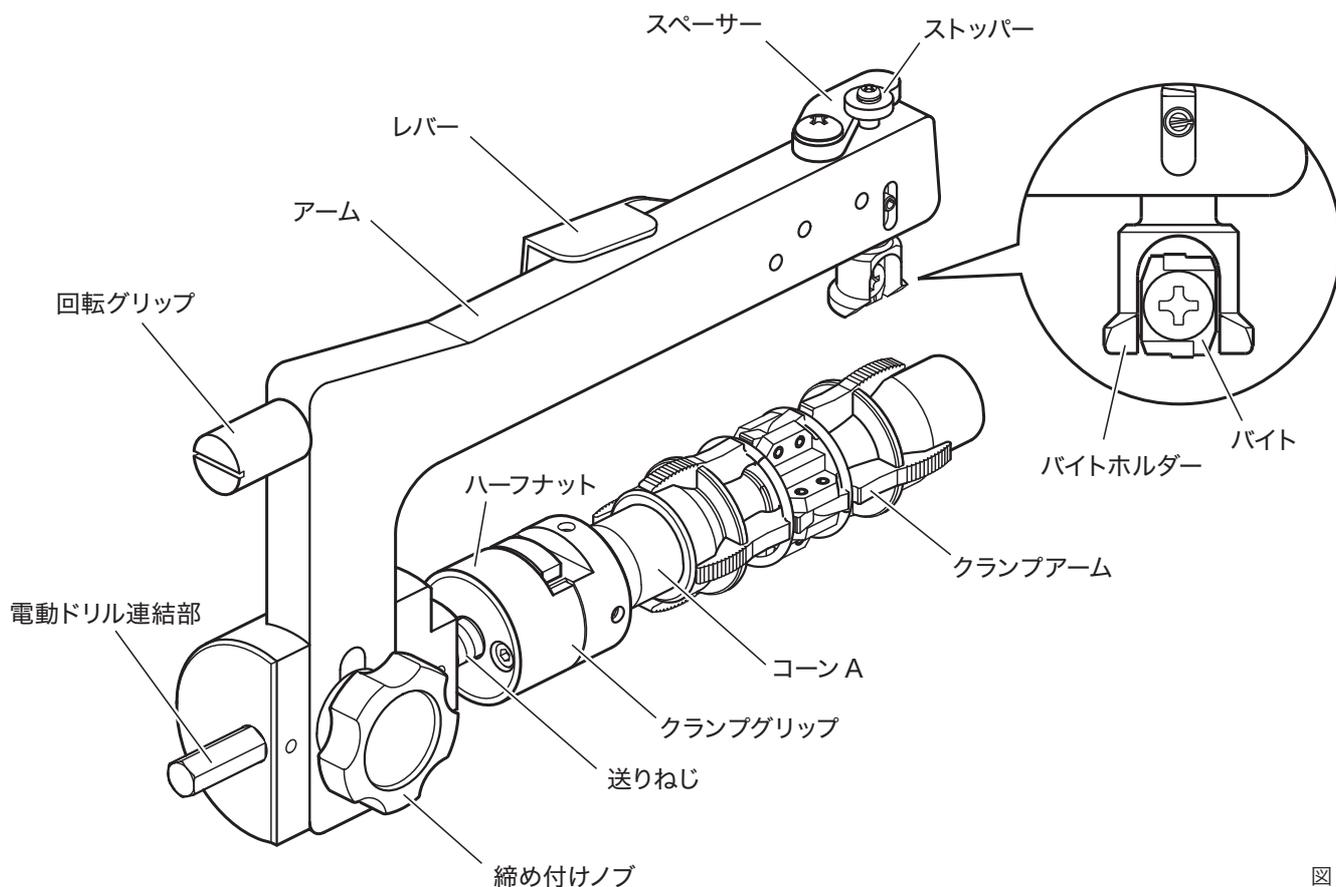


図 1

## ■標準仕様および使用対象材

使用対象材：ガス用ポリエチレン管 (JIS K6774)、配水用ポリエチレン管 (JWWA・PWA)

品番	寸法 mm	質量 kg	適用パイプ	スクレープ長さ mm
314135	259x80x143	1.5	40 (PWA) 50 (ガス・PWA・JW) 65 (PWA)	86

表 1

## ■用途

JWWA K 144「配水用ポリエチレン管」、「建築設備用ポリエチレンパイプシステム研究会規格 (PWA) ポリエチレン管」、および JIS K 6774「ガス用ポリエチレン管」のスクレープ作業

## ■別売部品 (オプション)

品番	品名
314110	ソケットスクレーパー用替刃
314137	切粉収納ケース 65 用 *

表 2

\* 切粉収納ケースは、付属のねじでアームに取り付けてください。  
(図 2)

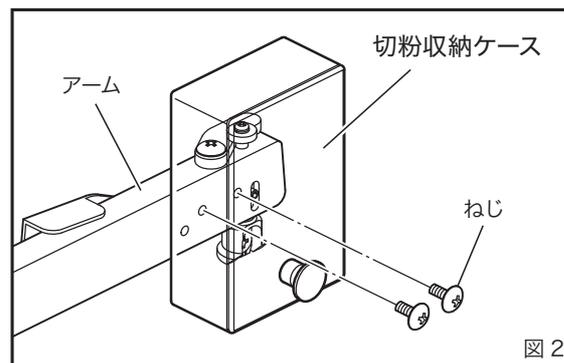


図 2

# 使用方法

## ■ 使用方法

### ⚠ 注意

- ・破損または機能に悪影響を及ぼす恐れがありますので、工具を落下させないでください。
- ・素手でバイトに触れないように注意してください。
- ・作業中はバイトや回転部および切粉の排出部に手や顔などを近づけないでください。
- ・持ち運びの際は、アーム部を持つようにしてください。
- ・工具各部の損傷やボルト・ナットの緩みがないか常に点検し、損傷やねじの緩みがあれば修理または増し締めを行ってから使用してください。
- ・各部に異物の付着がないか点検し、異物があれば取り除いてください。
- ・工具およびパイプに土、砂などの異物が付着しているとバイトが破損したり、正常にスクレープができない恐れがありますので、スクレープ前は必ずウエスなどでふき取ってください。

### 1. 作業の前に (図 3)

- ① 締め付けノブは緩めておいてください。
- ② レバーを押し、スペーサーをストッパーの下にセットしてください。
- ③ ハーフナットを押しながらクランプ部をアーム部から引き抜いてください。

### ⚠ 注意

バイトは大変鋭利です。素手で触れないようにしてください。

- ④ パイプに挿入標線のマーキングをします。

### 2. 本体の固定

- ① クランプ部をパイプの内径側にクランプアームが完全に入るまで差し込みます。(図 4)
- ② コーン A を手で保持しながらクランプグリップを右に回し、クランプ部をパイプに固定します。(図 4)

※クランプアームがパイプの端から出ていると、正常に固定できません。

- ③ ハーフナットを押しながらアーム部をクランプ部に差し込みます。(図 5)
- ④ 締め付けノブを緩めた状態でアームの高さを調整し、バイトホルダーをパイプの端に当てます。(図 5)
- ⑤ 締め付けノブを締め付けます。
- ⑥ レバーを握りながらスペーサーを回転させ、レバーを離してバイトをパイプに押し当てます。(図 5)  
内蔵されたばねにより、バイトがパイプ外周面に押しつけられます。

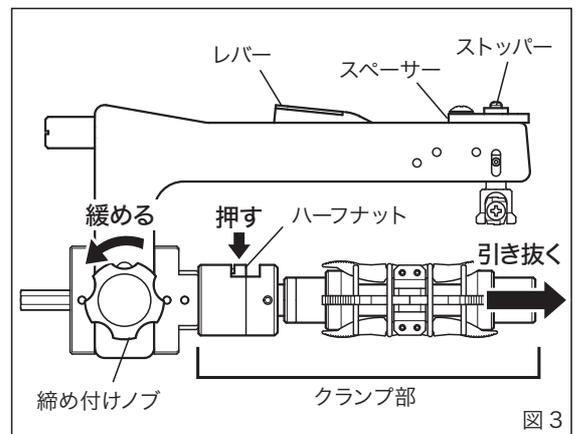


図 3

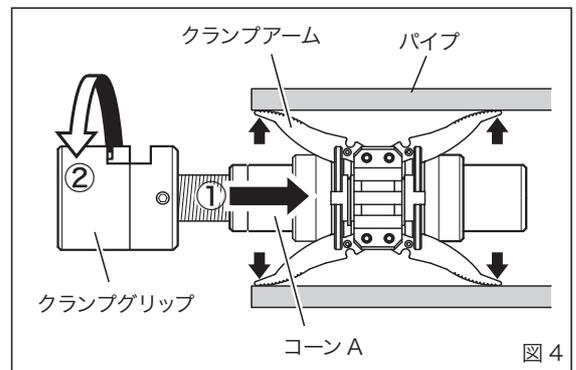


図 4

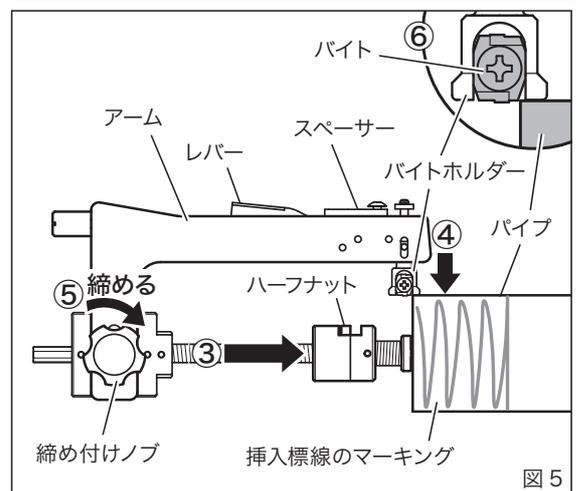


図 5

# 使用方法

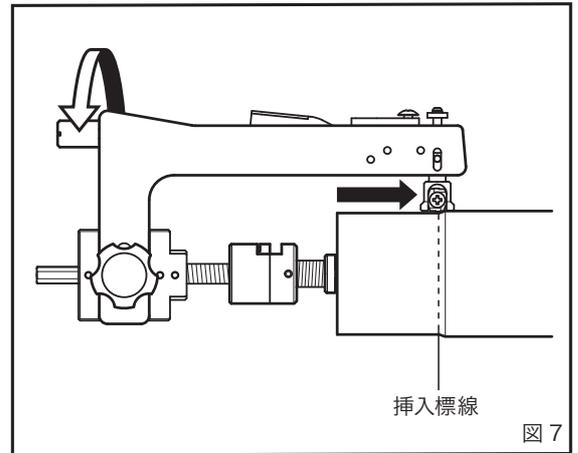
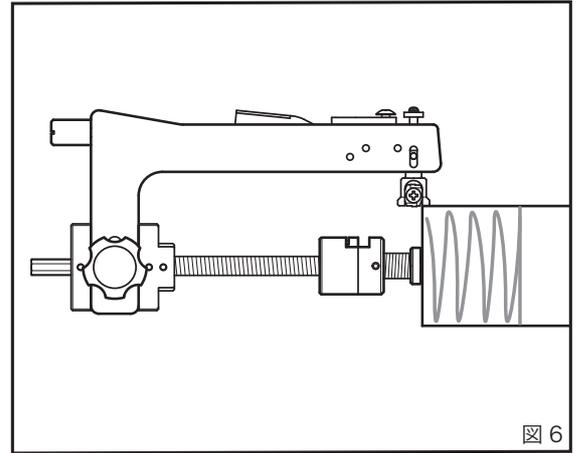
## 3. スクレープ作業

### 手動の場合

- ①バイトをパイプ端面に合わせた状態からスクレープを開始します。(図 6)
- ②回転グリップを持ち、軽く押しながら右に回転し、挿入標線が消えるまでスクレープします。(図 7)

※別売部品の切粉収納ケースをご使用の場合は、始めの 2 回転程度の切粉を、根元からちぎってください。(図 8)  
切粉をちぎらずにスクレープを行うと、切粉が切粉収納ケースに入りません。

※切粉が切粉収納ケースに入らない場合は、切粉を再度根元からちぎってください。



### 電動ドリルの場合

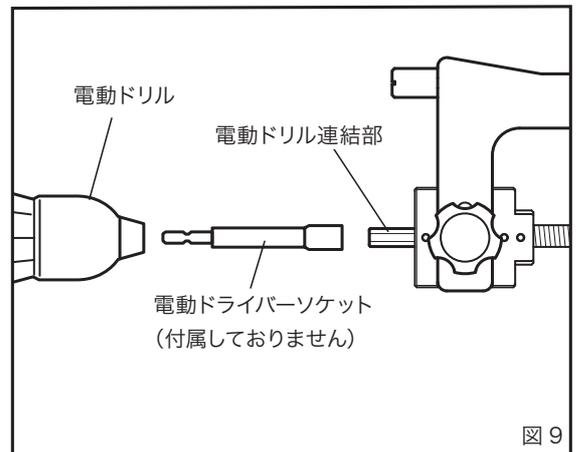
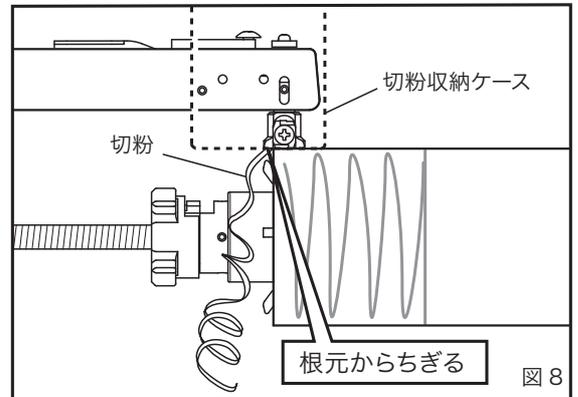
- ①電動ドリル連結部に電動ドリルを取り付けます。(図 9)
- ②軽く押しながら右に回転し、挿入標線が消えるまでスクレープします。(図 7)

※別売部品の切粉収納ケースをご使用の場合は、始めの 2 回転程度の切粉を、根元からちぎってください。(図 8)  
切粉をちぎらずにスクレープを行うと、切粉が切粉収納ケースに入りません。

※切粉が切粉収納ケースに入らない場合は、切粉を再度根元からちぎってください。

※多数のパイプを連続してスクレープする場合は、電動ドライバーソケットを電動ドリル側に取り付けておくと、時間短縮がはかれます。

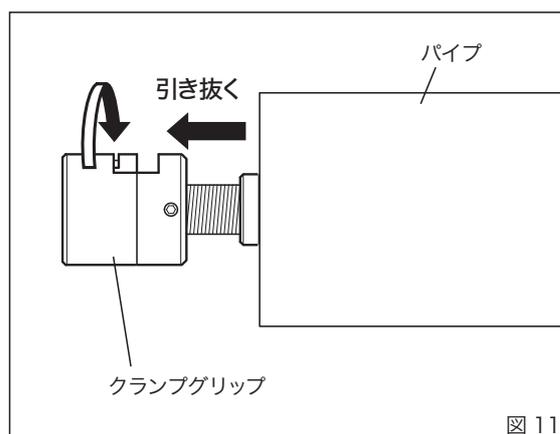
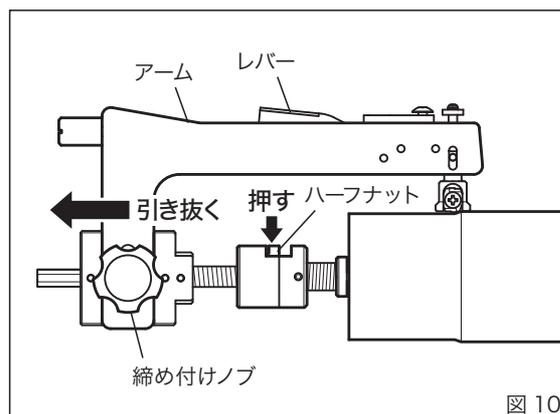
(電動ドライバーソケット〈対応 9mm〉はお客様にてご用意願います。)



# 使用方法

## 4. スクレープ終了後

- ①レバーを握り、ハーフナットを押しながらアーム部を引き抜いてください。(図 10)  
※引き抜く際に、バイトがパイプに接触しないよう十分に注意してください。
- ②クランプグリップを左に回し、クランプ部をパイプから引き抜いてください。(図 11)  
※別売部品の切粉収納ケースをご使用の場合は、切粉収納ケースの蓋を開け、切粉を取り除いてください。

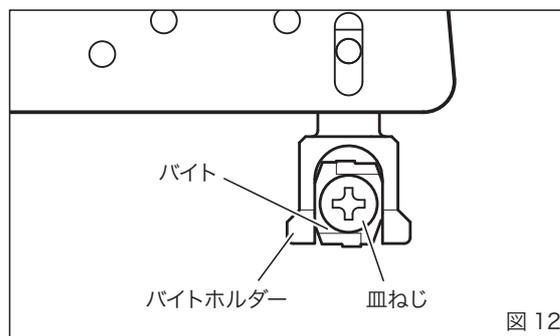


### ⚠ 注意

- ・切粉が送りねじ部にまきついた時は、作業を中止して切粉を除去してください。
- ・充電式ドリルドライバーは、最大締め付けトルク 22N・m 以上 (12V 以上) をご使用ください。
- ・インパクトドライバーは使用しないでください。
- ・電動ドリルの回転数は 200min<sup>-1</sup> 以下でご使用ください。
- ・振動モードでは使用しないでください。
- ・削り残しがあった場合、または 2 度以上スクレープした場合は、後の融着作業を行わないでください。正常に融着できない恐れがあります。

## 5. 刃物 (バイト) の交換方法 (図 12)

- ①バイトホルダーに取り付いている皿ねじを外します。
  - ②バイトを交換し、再び皿ねじで取り付けます。
- ※バイトの刃は上下使用できます。  
※別売部品の切粉収納ケースをご使用の場合は、スペーサーをストッパーの下にセットし、切粉収納ケースの蓋を外した状態で行ってください。



## 修理をご依頼のときは

本機は、厳密な精度で製造されています。したがって、もし正常に作動しなくなった場合には、決してご自分で修理をなさらないで、下記のところにご用命ください。

最寄りの { レッキス製品取扱店  
レッキス工業営業所  
レッキステクノサービス部 }

その他、部品ご購入の場合、あるいは取扱い上で不明の点がございましたら遠慮なくお問い合わせください。

### ⚠ 注意

- ・弊社が認めた人以外の人による修理で発生した人身事故、または機器の破損については責任を負いません。
- ・有害物質または放射線などに汚染された機器の修理は行いませんので、ご容赦ください。

メンテナンス部品の保有期間について

本製品のメンテナンス部品の供給は製造停止後 7 年とします。ただし電子部品は 5 年とします。

## 保証・免責事項について

- ①本品は正常な使用状態において万一故障した場合、下記により無償修理またはサービス部品を無償供給します。
- 無償修理保証期間はご購入後1年です。
  - 修理・サービス部品供給については、お客様との打合せにより日程・手順・方法等を決定し対応します。
- ②有償修理について
- 無償修理保証期間をすぎた時は修理・サービス部品供給は全て有償になります。
  - 無償修理保証期間内でも次の場合は有償修理となります。
    - (イ) 本取扱説明書通り取扱わない場合
    - (ロ) 用途以外に使用した場合
    - (ハ) 本取扱説明書通りに修理しなかった場合、また改造した場合
  - (ニ) 刃物または消耗部品の場合
  - (ホ) 非常に過酷な使い方をした場合
- ③次の場合は当社は一切責任を負いません。
- (イ) 火災、水害、地震、落雷、その他の天災地変、および公害や異常電圧による不具合または事故
  - (ロ) 本取扱説明書通りに取扱わない場合
  - (ハ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造を行なった場合
- ④本品に関して当社の費用負担が生じた時の負担額は、いかなる場合も本品のご購入価格以下とします。

# REX

[www.rexind.co.jp](http://www.rexind.co.jp)

## レッキス工業株式会社

東京支店	〒177-0032	東京都練馬区谷原5丁目13番30号	Tel.03-5393-6011
大阪支店	〒578-0948	東大阪市菱屋東1丁目9番3号	Tel.072-961-1201
札幌営業所	〒007-0805	札幌市東区東苗穂5条2丁目7番15	Tel.011-787-4611
仙台営業所	〒984-8651	仙台市若林区卸町3丁目1番13号	Tel.022-232-1697
東京営業所	〒177-0032	東京都練馬区谷原5丁目13番30号	Tel.03-5393-6011
前橋営業所	〒371-0846	群馬県前橋市元総社町932番8号	Tel.027-253-8691
神奈川営業所	〒243-0804	神奈川県厚木市関口150番地の1	Tel.046-245-3981
名古屋営業所	〒454-0806	名古屋市中川区澄池町9番3号	Tel.052-351-1551
大阪営業所	〒578-0948	東大阪市菱屋東1丁目9番3号	Tel.072-961-1201
広島営業所	〒731-5115	広島市佐伯区八幡東4丁目3番8号	Tel.082-927-9591
九州営業所	〒812-0882	福岡市博多区麦野3丁目18番26号	Tel.092-583-1110
本社	〒542-0086	大阪市中央区西心斎橋1丁目4番5号	
工場	〒578-0948	東大阪市菱屋東1丁目9番3号	

お客様相談窓口

☎ 0120-475-476  
受付時間：月～金・9:00～12:00 13:00～17:00

8V45-J1

1712D0100

商品の仕様は予告なく変更することがあります。